



集まれこどもたち!!

www.wsc.or.jp
最新情報はホームページでチェック!!
過去のワークショップ風景もみられるよ!

こどものためのワークショップ博覧会

ワークショップ コレクション6

夢になれるワークショップが、今回はなんと約80コ!
たのしくつって・あそんで・まなんでみよう!

2010年 2月27日 SAT 11:00-17:00
& 28日 SUN 10:00-17:00

最終入場は16:00まで

in
慶應義塾大学
日吉キャンパス
入場無料

一部参加にあたり材料費がかかります

ワークショップ コレクションとは

ワークショップコレクションは、こども向けワークショップの祭典です。

こどもたちの創造力・表現力をシゲキする、とっておきのワークショップが全国から集まります。

思わず夢中になっちゃう、そんなプログラムがきっと見つかるはず!

小さなお子さまから小学生・中学生、大人まで自由に参加できますので

ぜひ家族みんなで遊びにきてください!



★参加受付は当日おこないます(事前予約はできません)

全てのワークショップは、イベント当日に参加受付をおこないます。
ワークショップ参加の事前予約はできませんので、ご了承ください。

※当日は混雑が予想されますので、ぜひお早めにご来場ください!

★抽選でプレゼントがある!

公式ホームページで「プレゼント抽選登録」をした方には、抽選でステキなプレゼントをさしあげます! 当選者は当日会場で発表します!

プレゼント提供: レゴエデュケーション/TBS CatChat/ヤフー株式会社 など
詳しくはホームページをみてね! ▶ <http://www.wsc.or.jp>

主催団体について



NPO法人 CANVAS

NPO法人 CANVAS は、こどものための創造、表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として、設立されたNPO法人(特定非営利活動法人)です。CANVASは、全国の教育関係者、行政、企業、ミュージアム、アーティストなど、多くの方々と連携しながら、全国のこどもたちの取り組みを活性化し、国全体の向上を図っています。理事長=川原正人 元日本放送協会(NHK)会長
CANVAS ホームページ <http://www.canvas.ws>



慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 (KMD)

KMDは2008年に創立150年を迎える慶應義塾の記念事業の一環として、2008年4月に創設された大学院です。デザイン、テクノロジー、マネジメント、ポリシーの4つの力(創造性)を調和・統合し、新しい知や表現の創造活動を実践するのみならず、その成果の価値化をプロデュースし、世界の産業界およびわが国の将来に貢献できる若手リーダーである「メディア・イノベーター」を育成します。
KMD ホームページ: <http://www.kmd.keio.ac.jp>

会場MAP



東急東横線、東急目黒線 「日吉駅」下車(徒歩約1分)
横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉駅」下車(徒歩約1分)
〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
※大学に駐車場・駐輪場はございません。ご来場にあたっては、車や自転車でのご来場はご遠慮頂き、公共の交通機関をご利用ください。

共催



協賛



助成



メディアパートナー



お問い合わせ

ワークショップコレクション運営事務局
東京都台東区池之端4-14-1 木村ビル1F(NPO法人CANVAS内)
TEL: 03-5534-8088 (平日10:00~18:00のみ)
E-mail: info-wsc@canvas.ws

ボランティア募集

イベント運営を支えるボランティアスタッフを募集しています! これまでワークショップコレクションにボランティアで関わって下さったみなさまは約300人。ワークショップコレクションにご興味をお持ちのあなた、ぜひ私たちの仲間に加わってください!一緒に楽しいイベントをつくりましょう!
詳しくはホームページをみてね! ▶ <http://www.wsc.or.jp>

お願い

当日のイベントの様子についての写真・動画像や感想文・作品などは、主催団体及びワークショップコレクション参加企業・団体、ワークショップ出版への掲載(ウェブ上の掲載を含む)に使用する場合があります。また、会場写真やテレビなどの取材がある場合があります。これらをご了解の上、イベントにご参加くださいますようお願いいたします。

主催: NPO法人 CANVAS、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、共催: 慶心ネットづくり協議会 協賛: UBS証券会社、株式会社ヒューレットパカード、助成: UBS「Kids in the Arts」公募助成プログラム/メディアパートナー: 朝日新聞、週刊アスキー、少年写真新聞社、TBSフューネックス、株式会社ディー・エヌ・エー、TOKYO FM、株式会社フジテレビジョン、プレゼントフェアミークラブ、Benesse 教育研究開発センター、株式会社mixi、株式会社ワイアードビジョン 後援: 文部科学省、経済産業省、総務省、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会